

平成30年度

公民連携安全パトロール

結果報告

第1回：平成30年 9月20日

第2回：平成31年 1月25日

横浜市環境創造局下水道設備課工事事務所

# 目 次

平成30年度 公民連携安全パトロール 結果報告

対象工事一覧

第1回 公民連携安全パトロール結果

第2回 公民連携安全パトロール結果

第1回および第2回 公民連携安全パトロール 写真

実施状況

改善事項・是正事項及び推奨事項

## 平成30年度 公民連携安全パトロール 結果報告

下水道設備課が発注する工事の工事現場における災害防止及び安全衛生管理の向上を目的として、下水道設備課工事事務所、下水道設備課、技術監理課及び請負業者の安全管理担当者との合同安全パトロールを下水道設備課工事事務所主催で実施し、今年度で10年目となりました。

各社の安全管理担当者が他社の現場をパトロールすることから、自社パトロールと違った視点での指摘事項、奨励事項があり、査察を受けた現場施工業者だけでなく、同行した職員にとっても安全対策の知識が深まりました。

一昨年度、昨年度に続き公民連携安全パトロール後の意見交換会を行ったほか、査察員となる請負業者に管機設備協会を加え参加する請負業者数を増やすこと、過去に協力を頂いた業者に対しては事前配布資料でパトロール内容が理解できる場合は説明会を欠席できるものとし、査察員の負担を軽減すること、これらを行いました。

平成29年度の工事事故の発生件数が多かったことから、今回は説明会の際に技術監理課で安全講話を実施し、監督員および参加して頂いた各請負業者の安全意識向上を図りました。

### (実施概要及び指摘件数)

	査察員数	査察対象工事数
第1回 9/20	全13名 業者 6名 職員 7名	17件
第2回 1/25	全13名 業者 6名 職員 7名	16件

### (意見交換会の結果)

意見交換会では、次のような意見がございました。

- ・奨励事項として他社の安全管理におけるアイデアや工夫が紹介され、その内容を参考にしたい。
- ・注意喚起表示に好事例が多いが、表示が多すぎて何が重要かわからなくなる可能性もある。
- ・安全対策はコストをかければより十全に行えるが、費用をかけない工夫も重要。
- ・会を増すごとに推奨事例が多くなり全体的に良くなっていると思われる。

平成30年度第1回公民連携安全パトロール 対象工事一覧

グループ	事業所	工 事 名	請負人
			業者名
A	鴨居都筑	都筑水再生センター第2系列反応タンク等設備工事	三機工業株式会社
		都筑水再生センター第2系列汚泥ポンプ等設備工事	JFEエンジニアリング株式会社
		都筑水再生センター第2・3系列水処理高圧配電等設備工事	株式会社日立製作所
		鴨居ポンプ場沈砂池（3・4水路）設備工事	株式会社日立製作所
		鴨居ポンプ場沈砂池（3・4水路）電気設備工事	三菱電機株式会社
B	北部下水	北部第二水再生センター第8系列（2/2）沈殿池設備工事	株式会社フソウ
		北部第二水再生センター第8系列（2/2）反応タンク設備工事	三機工業株式会社
		北部第二水再生センター第8系列（2/2）汚泥ポンプ設備工事	荏原実業株式会社
		北部第二水再生センター沈砂スクリーンかす洗浄機械設備工事	JFEエンジニアリング株式会社
		北部第二水再生センター第三ポンプ施設汚水ポンプ設備工事（その2）	株式会社日立製作所
		北部第二水再生センター第三ポンプ施設汚水ポンプ電気設備工事	株式会社正興電機製作所
C	桜木神奈川	桜木ポンプ場沈砂池（1・2・3水路）設備工事	株式会社日立製作所
		桜木ポンプ場沈砂池（4・5水路）等設備工事	株式会社日立製作所
		桜木ポンプ場沈砂池等電気設備工事	三菱電機株式会社
		桜木ポンプ場沈砂池等電気設備工事（その2）	三菱電機株式会社
		神奈川水再生センター処理水再利用設備工事	三菱化工機株式会社
		神奈川水再生センターオゾン消毒電気設備工事	東芝インフラシステムズ株式会社

平成30年度第2回公民連携安全パトロール 対象工事一覧

グループ	事業所	工 事 名	請負人
			業者名
A	鴨居都筑	鴨居ポンプ場沈砂池（3・4水路）設備工事	株式会社日立製作所
		鴨居ポンプ場沈砂池（3・4水路）電気設備工事	三菱電機株式会社
		都筑水再生センター第2系列反応タンク等設備工事	三機工業株式会社
		都筑水再生センター第2系列汚泥ポンプ等設備工事	JFEエンジニアリング株式会社
		都筑水再生センター第2系列水処理等電気設備工事	株式会社日立製作所
B	北部下水	北部第二水再生センター第8系列（2/2）沈殿池設備工事	株式会社フソウ
		北部第二水再生センター第8系列（2/2）反応タンク設備工事	三機工業株式会社
		北部第二水再生センター第8系列（2/2）汚泥ポンプ設備工事	荏原実業株式会社
		北部第二水再生センター第8系列（2/2）水処理電気設備工事	東芝インフラシステムズ株式会社
		北部第二水再生センター凝集剤注入設備工事	南部工業株式会社
		北部第二水再生センター沈砂スクリーンかす洗浄電気設備工事	東芝インフラシステムズ株式会社
C	万世金沢	万世ポンプ場雨水ポンプ（40号機）設備工事	株式会社西島製作所
		万世ポンプ場雨水ポンプ（40号機）等電気設備工事	株式会社日立製作所
		金沢水再生センター処理水再利用電気設備工事	三菱電機株式会社
		金沢水再生センター処理水再利用設備工事	日立造船株式会社

# 平成30年度 第1回 公民連携安全パトロール結果

実施日：平成30年9月20日

種別	No.	奨励事項	No.	改善事項
① 墜落 (足場関連)	1	足場に遠くからでもよく見える表示が施され、標示も明確だった。		
	2	単管足場の点検表が設置され、記入も良好だった。		
	3	梯子にセーフティブロックが設置されていた。		
	4	ユニックの荷台に親綱が張られ、墜落防止が図られていた。		
② 墜落 (開口部養生)	1	槽上部の開口部に手すり・幅木を設置し、さらに安全ネットを被せていた。	1	はつり穴の養生を確実に行うこと。
	2	搬入口(開口)に手すり・幅木および安全ネットが施されていた。	2	墜落危険か所の養生がトラロープだけだった。
			3	開口部養生のベニヤ板がずれる可能性があり、注意表示もなかった。
③ 飛来落下	1	落下防止を全面足場で実施していた。		
	2	ケーブルラック近傍の水路(池)への落下防止対策としてネットが張られ、管理表示も良好だった。		
④ 整理整頓	1	資材置き場がカラーコーンで区画され、よく整理されていた。		
	2	搬入機器に養生と表示が施され、区画された資材置き場で良好に保管されていた。		
	3	資材の整理(現場)		
	4	足場用の単管について、転がり防止用の器具を設置していた。		
⑤ 区画管理	1	カラーコーンとバーを使用して安全通路表示も行き、よく区画されていた。	1	センターの資材との区分けを行うこと。
⑥ 安全通路	1	槽内昇降用に足場を利用した通路を設置し、安全に昇降できるよう工夫している。	1	床面に打設されたアンカーにパイロン等のつまつき防止表示を追加すること。
	2	災害時の緊急避難経路を矢印で掲示していた。	2	階段コーナーガードにめくれがあった。
⑦ 電気災害	1	図面を掲示し、作業状態の見える化が行われていた。	1	延長コードが雨にぬれていた。
	2	盤に給電中・充電中の掲示を行っていた。	2	作業用電源盤の管理責任者表示が不足していた。
	3	仮設分電盤に行き先と管理責任者が表示されていた。	3	既設C/C盤で操作禁止テープが貼っているが、会社名・責任者名の表示がない。
	4	操作禁止札が顧客名および工事関係2者の三者で厳重に管理されていた。		
⑧ 重機/玉掛け	1	フォークリフトに作業計画が掲示されていた。	1	既設配管を吊り作業に使用していた。
⑨ 火災				
⑩ 標識/表示	1	突起物・頭上注意、遠くからでもわかるよう、ピンクリボンで注意喚起を行っていた。	1	資機材置き場の管理責任者表示が下請け会社になっていた。
	2	災害時の避難経路を矢印で掲示していた。	2	当日休止中の足場に、休止中と工事中及び作業中の両方の表示があり、状態が明確になっていない。
	3	作業範囲・作業内容を掲示し、情報の共有を図っていた。	3	既設C/C盤に操作禁止テープを貼っているが、会社名・責任者名の表示がない。
	4	熱中症予防表示を行っていた。	4	新設盤に通電中と表示されていたが、既に運用中であり、表記が統一されていなかった。
	5	入槽管理表が設置されていた。	5	当日休止中の足場に、休止中と工事中及び作業中の両方の表示があり、状態が明確になっていない。
	6	入孔管理表とともにガス濃度の測定表が掲示され、見える化が図られていた。		
	7	足場の安全標識等が充実していた。		
	8	脚立について使用許可(自主)と点検表を設置していた。		
	9	各作業者の安全宣言を掲示していた。		
	10	過去の災害事例を事故発生類似場所に掲示して注意喚起をしていた。		
	11	持ち込み機械の受理証と資格者を写真入りで機械に掲示していた。		
	12	作業現場にKYシートが掲示されていた。		
	13	電気室扉部分に、“1秒待て”の注意表示があり、良好である		
	14	新設盤の表示が工事件別により色分けされていた。		
	15	連絡通路入口に“頭上注意”とトラテープで注意喚起されていた。		

種別	No.	奨励事項	No.	改善事項
① 作業環境	1	冷水器・塩飴・扇風機を設置し、熱中症対策を実施していた。	1	作業現場の照度が不足していた。
	2	作業場所各階に熱中症応急処置キットを設置している。		
	3	酸素濃度測定記録票を現場に設置していた。		
	4	熱中症対策に冷蔵庫を設置していた。		
② その他	1	救命器具の設置（救助担架・空気呼吸器）	1	床面保護の養生ブルーシートが破れたままになっていた。
	2	安全靴にプロテクタを装着し、さらにつま先部に表示を施していた。		
	3	地下部連絡用に有線の外線電話を設置している。		
	4	安全責任者が注意喚起用のスピーカーを準備していた。		
	5	作業者の挨拶が良好だった。		
合計		44件		17件

# 平成30年度 第2回 公民連携安全パトロール結果

実施日：平成31年1月25日

種別	No.	奨励事項	No.	改善事項
① 墜落 (足場関連)	1	使用禁止足場用梯子の登り手掛り部が注意表示のある板で養生され、登れないようになっていた。	1	舟踏み足場脚部に敷板等の養生を行い、使用していない足場は使用禁止の表示をしてください。
② 墜落 (開口部養生)	1	開口部の深さ表示があり工夫されていた。		
	2	開口部に対して十分な大きさの鉄板で養生がなされ、注意表示もよくされていた。		
	3	搬入口を各階ごとに手すりとネットで養生しており、表示もされていた。		
③ 飛来落下	1	開口部の深さ表示があり工夫されていた。		
	2	開口部養生に遮光シートを用いて槽内部機器の劣化防止も行っていた。		
④ 整理整頓	1	足場材を利用して柵が組まれており、狭い現場スペースをよく整理していた。		
	2	資材置き場の足場板等がきれいに積まれており、よく整理されていた。		
	3	作業現場の整理がよく行き届いていた。		
	4	資材が区画されよく整理されていた。		
⑤ 区画管理			1	センターの備品との区画がなされていなかった。
⑥ 安全通路	1	災害発生時の避難ルートを通路の要所に表示されていた。	1	投光器のケーブルが床に転がしており、引掛ける危険があるため、養生してください。
	2	頭上注意箇所にピンクリボンが取付られていた。	2	資材で現場操作盤までの動線がなくなっているため、確保してください。
	3	段差用ブリッジの鉄板がずれないように滑り止めを設けている。	3	機器撤去後の基礎に養生がなく、つまづく恐れがある。
⑦ 電気災害	1	仮設分電盤の内部に予備の行き先表示タグが用意されていた。	1	充電している盤にはすべて「充電中」の掲示を行ってください。
	2	既設現場盤に誤操作防止のスイッチカバーと注意喚起表示が施されていた。		
	3	仮設分電盤に据え付けられた点検表に記載漏れがなく、よく管理されていた。		
	4	高圧盤の扉取っ手をトラロープで連結して養生し、不要な解放を防止していた。		
⑧ 重機／玉掛け	1	ナイロンスリングがテープで色分けされて管理・交換されていた。	1	玉掛けワイヤの点検表示を行ってください。
			2	重機作業において作業者の役割が見えるようにしてください。
⑨ 火災			1	発電機のすぐ近くに消火用具が設置されているため、出火時安全な位置に移動してください。

種別	No.	奨励事項	No.	改善事項
⑩ 標識/表示	1	撤去対象盤の表示及びチェックリストが掲示されていた。		
	2	撤去テープに「撤去」の文字が印刷されていた。		
	3	解体予定の足場に使用禁止の表示がされていた。		
	4	KBM▽+9000高さ基準表示。		
	5	現場に工事内容と安全対策の表示がなされていた。		
	6	現場に予定外作業防止のための工事範囲が掲示されていた。		
	7	頭上注意喚起のためのトラテープが良好だった。		
	8	突起物注意の表示が良好だった。		
	9	扉に室内作業中の掲示がなされており、誰が見てもわかるよう工夫されていた。		
	10	流用する既設盤に撤去不可表示がされていた。		
	11	アスベスト事前調査の結果を現場にわかりやすく掲示していた。		
	12	新設盤に調整中の注意喚起表示がなされていた。		
	13	目立つピンクのリボンで注意喚起しており良好だった。		
	14	入場者教育時に過去の災害事例を教育し作業員に徹底している。		
	15	有資格者を顔写真入りで見える化がされている。		
	16	入槽時の安全带、セーフティブロックの使用方法が写真で分かり易くなっている。		
	17	開口部の提示に深さと実際の写真で見える化を行っている。		
	18	薬品（次亜塩素酸ソーダ）漏れか所が区画されて注意表示があり、良好だった。		
	19	設備養生作業の対象となるスイッチ等に番号を表示し、効率化とミスの防止を行っていた。		
	20	薬品（PAC）についての危険性と対処法がわかりやすく掲示されており、良好だった。		
	21	階段の各階層に階数とその階層の室内にある機器を表示し、作業の効率化を図っていた。		
⑪ 作業環境	1	AEDが仮設事務所に常備され、誰でも使用できるようにされていた。	1	作業現場の照度が不足しています。
	2	仮設事務所に分煙室が設置されていた。		
	3	開口か所（扉）に防塵対策のため、シート養生がされていた。		
	4	発電機に消火設備（消火器・防火バケツ）が備え付けられていた。		
	5	反応タンクに入槽掲示板が設けられ、酸素濃度計測定及び入槽管理者表示がされていた。		
	6	酸素ボンベ他救命用具一式と資格者証リストが備え付けられていた。		
	7	サンダー作業の保護具がよく揃えられており、安全に作業されていた。		
⑫ その他	1	低圧端末等の施工基準を作業場所及び仮設事務所に掲示されていた。		
	2	アスベスト含有物の産廃を区画、分別し表示されていた。		
	3	現場盤の養生を頑丈にされていた。		
	4	緊急時の連絡用に地下に外線電話が設置されていた。		
	5	作業内容及びKYボードを数日前から書き込むようにしており、作業内容が共有できていた。		
	6	紫外線による劣化防止のため、樹脂チェーンに遮光シートによる養生がなされていた。		
	7	消火用バケツの水がビニール袋に入っており、汚れと蒸発防止の工夫がされていた。		
合計		53件		10件

平成30年度 公民連携安全パトロール 実施状況（写真）



集合写真

第1回  
公民連携安全パトロール  
集合写真



巡視内容



巡視状況

平成30年度 公民連携安全パトロール 実施状況（写真）



集合写真

第2回  
公民連携安全パトロール  
集合写真



巡視状況



巡視状況

平成30年度 第1回公民連携安全パトロール 改善事項・是正事項及び推奨事項（写真）



⑩標識／表示	
No.2	奨励事項
災害時緊急避難経路を矢印で表示していた。	



⑫その他	
No.2	奨励事項
安全靴にプロテクターを装着し、つま先部に表示を施していた。	

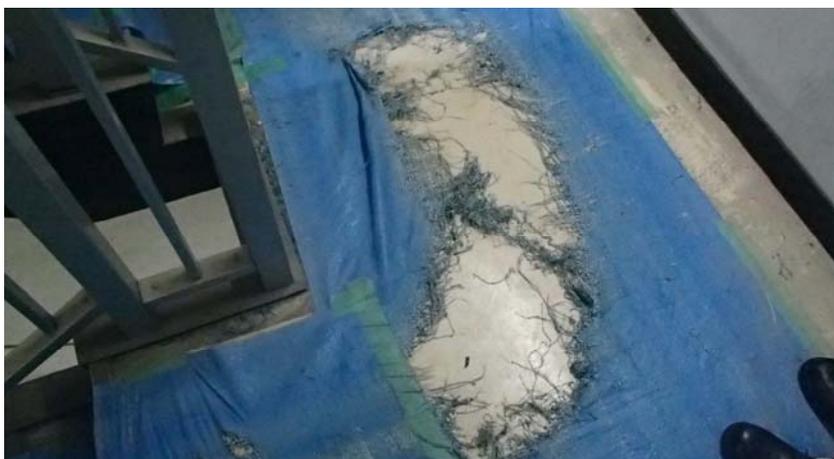


⑫その他	
No.4	推奨事項
安全責任者が注意喚起用のスピーカーを準備していた。	

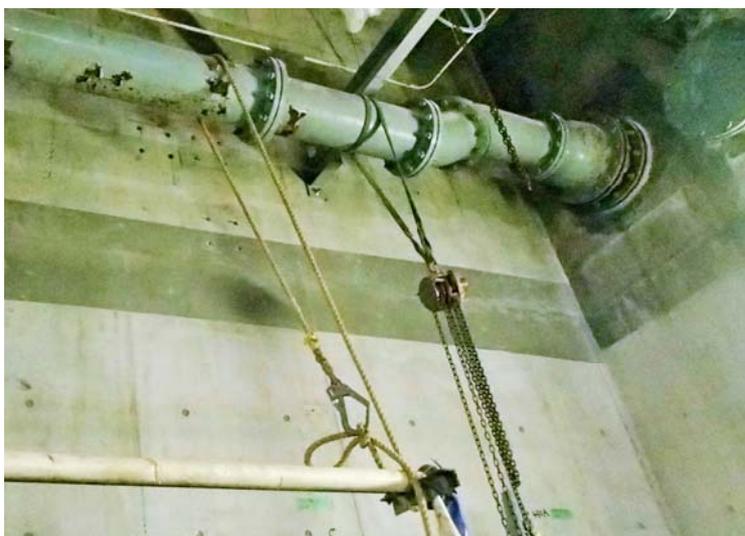
平成30年度 第1回公民連携安全パトロール 改善事項・是正事項及び推奨事項（写真）



②墜落（開口部養生）	
No. 1	改善事項
基礎用はつり穴の養生が不足している。	



⑫その他	
No. 1	改善事項
床面保護の養生ブルーシートが破れたままになっていた。	



⑧重機／玉掛け	
No. 1	改善事項
既設配管を吊り作業に使用していた。	

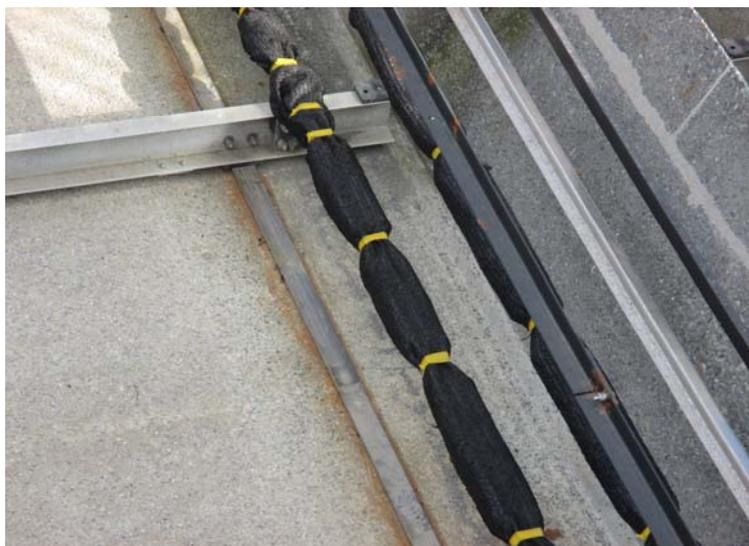
平成30年度第2回 公民連携安全パトロール 改善事項・是正事項及び推奨事項（写真）



⑫ その他	
No.3	奨励事項
現場盤の養生が頑丈にされていた。	



⑦ 電気災害	
No.2	推奨事項
既設現場盤に誤操作防止のスイッチカバーと注意喚起表示が施されていた。	



⑫ その他	
No.6	推奨事項
紫外線による劣化防止のため、樹脂チェーンに遮光シートによる養生がなされていた。	

平成30年度第2回 公民連携安全パトロール 改善事項・是正事項及び推奨事項（写真）



⑩ 標識/表示	
No.20	推奨事項
薬品（PAC）についての危険性と対処法がわかりやすく掲示されており、良好だった。	



① 墜落（足場関連）	
No. 1	推奨事項
使用禁止足場用梯子の登り手掛り部が注意表示のある板で養生され、登れないようになっていた。	



⑩ 標識/表示	
No.19	推奨事項
設備養生作業の対象となるスイッチ等に番号を表示し、効率化とミスの防止を行っていた。	

平成30年度第2回 公民連携安全パトロール 改善事項・是正事項及び推奨事項（写真）



⑥ 安全通路	
No.1	改善事項
	投光器のケーブルが床に転がしてあり、引掛ける危険があるため、養生してください。



⑨ 火災	
No.1	改善事項
	発電機のすぐ横に消火用具が置いてある。



⑥ 安全通路	
No.2	改善事項
	既設現場盤までの動線が失われている。